

New function update

DTX Studio™ Implant Version 3.5

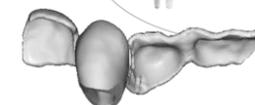




3rd パーティへのサポート拡張

3rd パーティ・インプラントのサポート:

- ・インハウスによる手術用テンプレート製作
- ・ナビゲーション・サージェリー用治療計画のエクスポート (日本未発売)
- ・TempShell 製作リクエスト



機能の向上

アーカイブ:

- ・アーカイブの通知、作成、アーカイブ解除
- ・アーカイブフォルダの最適化 (旧ファイルの変換)



Generic*: ライブラリー未収録メーカー



治療計画の効率性向上



既存のデータをいかした効率良い治療計画:
 神経、インプラント、アバットメント、SmartSetup、LabDesign などのデータを、現在の治療計画から新しい計画に複製。
 効率的に複数のインプラント計画を立てることが可能です。

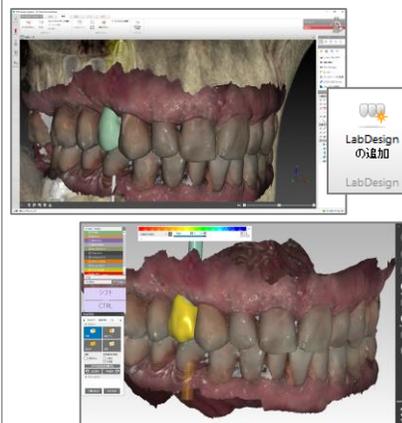


※ 複製可能な情報

- 同類: 神経、インプラント、アバットメント、SmartSetup、LabDesign など
- 対類: 神経、SmartSetup など



補綴デザインのワークフロー強化



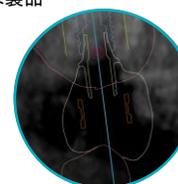
Lab Design:

DTX Studio™ Labユーザーへ、インプラント計画に基づいた最終補綴装置のデザイン・リクエストが送信可能となります。

DTX Studio™ Labでデザインされた最終補綴イメージをDTX Studio Implantに戻す事で、理想的な治療計画を立てることが可能となります。また、術前に最終補綴装置およびプリンティング・モデルのオーダーが可能となりました。

※ 事前デザインが可能な製品

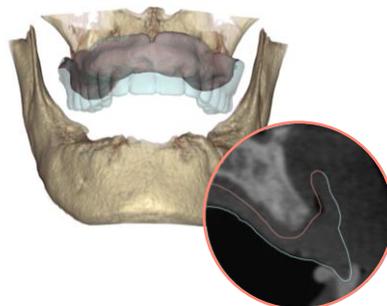
- ・Abutment
- ・Implant crown
- ・Crown on base



*現在、インプラントレベルでの修復に限ります。
 *ノーベルバイオケアインプラントのみ対応

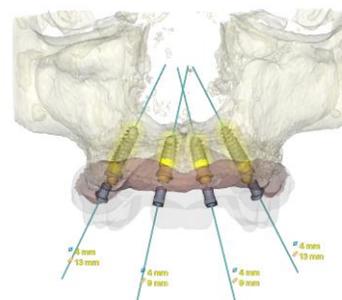


軟組織表面表示 (Intaglio Surface)



Intaglio Surface (凹面):

ラジオグラフィックガイドの粘膜面データから、バーチャル軟組織を作成します。



What's new in DTX Studio™ Implant 3.5



Compared to previous versions



What's new in DTX Studio™ Implant 3.5



bug fix versions



Templates & iPad Communicator

Surgical Template :

テンプレートが作成できないエラーが修正されました。口腔内スキャンデータで取得した画像に現れる、小さい穴を自動修正します。



iPad Communicator :

iPad Communicator APPで一部の症例においてケースが開けないバグが修正されました。



Mac OS

Supported by Mac OS Big Sur :

最新のMac OS Big Surに対応しました。



※ Apple M1 Chip

現在、Apple M1 Chip(SoC)については、NB本社動作検証中です。



アーカイブ

アーカイブ機能の修正:

- アーカイブ解除時-
1つのアーカイブファイルではなく、アーカイブファイルを含むフォルダ/ディレクトリが一度に検索されます。
- アーカイブファイルに破損した患者がいる場合にエラーが発生しないようにロジックが構築され修正されました。
- V.3.4以前に変換された古いファイルに対しても修正が行われています。

